

第5回地区庶務担当理事連絡協議会

と き 平成25年9月25日(水)午後2時30分
ところ 京都府医師会館 2F 212・213 会議室

△森会長挨拶

森府医学会長は冒頭の挨拶で先般の台風18号による災害に触れ、府内で甚大な被害が出たことを受けて、「微力ながら被災された会員のお手伝いをしていきたい」と述べ、府医として検討していく考えを明らかにした。

続いて、消費税増税の判断決定が目前に迫っていることについては、「来年度の診療報酬改定にも大きく影響する問題」と前置きした上で、「3%の増税部分を診療報酬で補填するとすれば、消費税分だけでも(診療報酬で)1.2%の引き上げとなり、実質的にプラス改定になるかは非常に厳しい状態である」との見方を示した。また、中医協の場において厚労省から在宅医療のかかりつけ医機能が評価されるような資料が示されているものの、これまで一般の診療所にはほとんど点数として反映されていないことを報告し、今後の評価や点数付に注視していく意向を示した。

最後に、地域包括ケアを中心に、京都の地域医療を確保し発展させていきたいとして、地区医に対し協力を求めた。

△報告ならびに協議事項

1. 麻薬免許の一斉更新について(三木理事)

麻薬免許の更新申請(24・25年有効の免許保持者)と受払数量届の提出の時期であることを報告し、必ず期限までに提出していただくよう周知を依頼した。特に、免許が失効した場合、麻薬の取扱いはもとより、在庫の所有についても麻薬及び向精神薬取締法違反として厳重に罰せられることを説明し、申請忘れには十分留意されるよう呼びかけた。

また、更新手続、麻薬の在庫の有無にかかわらず、数量届の提出は必須のため、会員への周知徹底を求めた。(京都医報2013年9月15日号(No. 2013)付録参照)

2. 最近の中央情勢について(城守理事)

平成25年7月下旬から平成25年9月中旬にかけての社会・医療保険状況について、消費税増税問題の話題を中心に説明した。

3. 京都府医療推進協議会イベントについて(城守理事)

毎年開催している京都医療推進協議会のイベントを、今年は12月1日(日)、京都市勧業館「みやこめっせ」にて、『日本の医療はこれからどうなるの?混合診療について考えましょう!』をテーマに開催することを案内し、多数の参加を呼びかけた。

4. 医療政策懇談会の開催について(内田理事)

と き 10月19日(日)講演会:午後5時~6時30分
懇親会:午後6時30分~

ところ ホテルグランヴィア京都

演 題 「医療機関における消費税問題(仮)」

京都紫明税理士法人 船本 智睦氏

医療機関の消費税問題についての国の考え方や、医療機関における具体的な対応などについて講演が行われることを紹介し、多数の参加を呼び掛けた。(京都医報 2013 年 9 月 15 日号(No. 2013)付録参照)

5. 京都市高齢者インフルエンザ予防接種について (藤田理事)

京都市の高齢者インフルエンザ予防接種が 10 月 15 日から開始されることに触れ、患者負担金が所得に応じて 2,000 円、1,500 円、1,000 円、無料の 4 種類となることを再周知。

接種料金の減免には事前に各区保健センター・支所で手続きをする必要があり、行政窓口にて申請書類を配布することを説明するとともに、医療機関窓口での郵送申請セット設置に協力を依頼した。(京都医報 2013 年 9 月 15 日号(No. 2013)付録参照)

6. 介護セミナーの開催について (関理事)

6 月から、在宅で介護を行っている又は今後行う予定のある市民に対し、家族介護者向けの介護セミナーを、各回 500 円、先着 20 名で開催していることを報告。ポスターを配布した上で、広報を依頼するとともに、府医会員についても、オブザーバーとしての見学コースを 2 名募集していることを紹介した。併せて、京都地域包括ケア推進機構主催の府民向けの講座を案内し、広報を依頼した。

7. 学術講演会の今後の予定について (小野理事)

10 月に予定している京都府医師会学術講演会を紹介し、多数の参加を呼びかけた。

8. 第 39 回京都医学会の開催について (小野理事)

9 月 29 日(日)に開催する「第 39 回京都医学会」のプログラムについて紹介し、会員各位の積極的な参加を呼びかけた。

9. 台風 18 号による大雨等に係る医療機関の被害状況について (濱島理事)

9 月 25 日時点で 13 地区 35 医療機関から被害状況の連絡を受けていると報告。診療施設の浸水、カルテや機器の被害、雨漏り、土砂等による敷地内の被害、看板の被害等があったことを示し、府医からの最終的な支援内容については追って連絡すると報告した。

10. 地区からのご意見・ご要望

【乙訓】

桂・長岡京市近辺に開業する高齢者施設から、「3割キャッシュバックするという条件で、囑託医のような形で診療に来てくれないか」と勧誘を受けたとの報告が会員からあった。「患者紹介ビジネス」について府医の見解があれば教えてほしい。

北川府医副会長は、「患者紹介ビジネス」については厚労省も対応を検討している状況であることを報告。一部の事業所のために在宅医療推進の流れが阻害されることについては府医としても反対であり、行政と連携して注視していく意向を示すとともに、地区医とも情報共有をしていきたいとして、協力を求めた。